

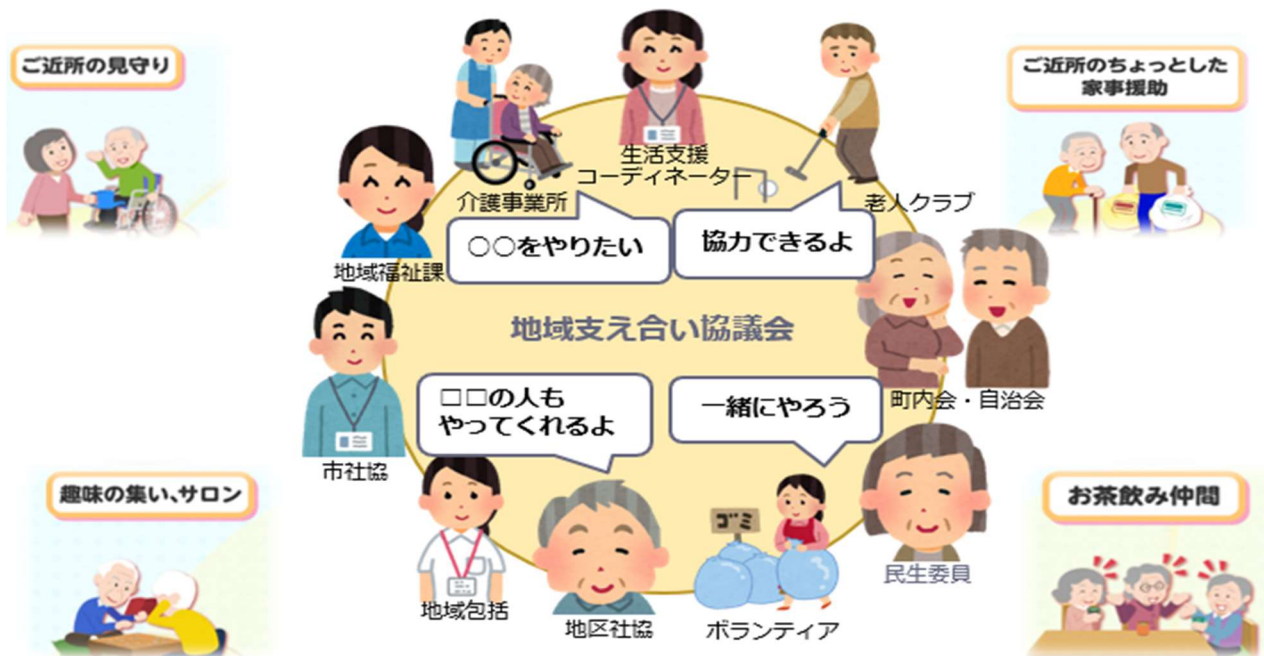
大津支え協だより

発行：大津地域支え合い協議会

(高齢者生活支援体制整備事業：大津地区第2層協議体)

当協議会(以下、「大津支え協」)は、いくつになっても住み慣れた町で
 生き活きと生活をしていくことを目的に、生活支援サービスや通いの
 場(サロン等)の整備及び高齢者の社会参加の促進を目指します。

地域支え合い協議会とは



三菱 UFJ R&C 株式会社「介護予防・日常生活支援総合事業に関する研修用動画教材」より一部抜粋

「あなたの力で地域を元気に！」「できることをできる時に！」

参加者それぞれの立場（個人・組織として）で、
 地域の中で起きている、良いこと、困っていること、
 聞こえてくること、を話して、
 人や、場所や、物など 協力できること、を出し合いながら、
地域の中で解決したいことを話し合う場 です。

大津支え協問い合わせ先：大津地区ボランティアセンター 834-2487

大津支え協では、こんな活動をしています。

町内会・自治会長あてアンケートの実施、「地域で支え合う人の輪づくり講演会」や「支え合いフォーラム」を通じて、地域での話し合いを進めています。

こんなことを
しました

小グループで、地域の実情について話し合いをしました。
自治会・町内会ごとに5回に分けて
分科会（ミニ座談会）を実施。



その結果

地域全体で支え合いの必要性を理解する必要がある。
高齢者だけでなく、全世代が参加できる取り組みが必要。
⇒ 次のとりくみのきっかけに。

話し合いの結果を
冊子にして配付

こんな結果につながりました

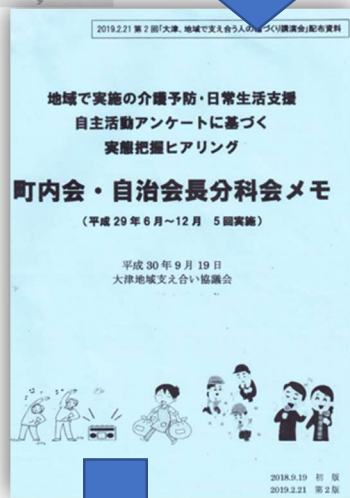
平成29年度の講演会をきっかけに知り合いに！



支え協のメンバーが立ち上げを後押し
『いましてよ！！』



大津地域支え合い協議会の取り組みをきっかけに
生活支援を行う支え合い団体が立ち上がりました



以前からの地区ボランティアセンターや地域独自の支え合い活動に加え、「大津支え協」の活動をキッカケに次の自主的な支え合い団体の新たな活動も始まっています。

大津シーハイツ・サポートクラブ、馬堀海岸4丁目助け合いの会、
馬堀台団地お助け隊、コーボ湘南大津サポートの会、
シーハイツ助け合いクラブ、桜が丘東映「福祉サポーター」ほか

◎ 各団体とも特徴がありますが、主にごみ出し、庭木の剪定草取り、買い物代行などのお手伝いをしています。